

校長室より(8)エンパワーメントプログラム編②

Empowerment Program 最終日

8月27日(土)、2日目にダイバーシティについてディスカッションした内容を午前中に発表し、そして、2日目の最後に課された**個人プレゼンテーション**の原稿を昼休み中も熱心に見直す、書き直す姿が印象的でした。いよいよ一人一人が自分の目標(将来のビジョン)などを2分間でプレゼンテーションすることが最後の取組になります。今年は参加している保護者の方々にも来校していただいて参観する機会を作ることが出来ました。それぞれが英語でスピーチする姿はこちらにも緊張が伝わってきます。一方、2年連続参加している生徒の中には演劇風に発表している生徒もいました。今の自分の英語レベルで皆最大限の挑戦ができていました。この3日間で「やってみよう」という自分自身を変える気持ちが備わったように感じました。

英語の個人発表後に、ファシリテーター・グループリーダーから講評と激励の言葉があり、最後に修了証が渡されました。生徒たちにはとても有意義な3日間だったと思います。この体験を今後の取組にいろんな形で活かして欲しいと思います。



本校では2回目となったこのプログラムに2年連続して挑戦した生徒もいました。この生徒たちはSTEP(2学期以降の国際交流活動)の紹介もしていました。保護者の方々にも参観いただき、コロナ禍の状況で、無事に終えることができたことを感謝いたします。

校長 久保 剛